

人生会議の情報をみんなで

共有する仕組みについて考える

基調講演 (13:10 ~ 14:10)

よだか診療所 前角 衣美 院長

【ちょっとこい現場の声聞かんかや

ーいっしょに育てよう 私たちのACPー】

3月8日(土)

13:00~17:00

鳥取大学医学部附属病院

臨床講義棟3F

入場無料

プロフィール

「いま・ここ」を大切に生きるもの
一人として、診療にうかがいます。

略歴 (HPより抜粋)

米子東高校卒 (H17.3)、鳥取大学医学部入学 (同年4月)、鳥取大学医学部附属病院血液内科勤務 (H25.4)、その後 松江市立病院、松江赤十字病院、ひだまりクリニック勤務を経て、在支診 よだか診療所 設立 (R1.11)。

詳細はHP
よだか診療所



01 テーマ演題 (14:20~15:20)

【大学病院から地域へつなぐケアプラン】

鳥取大学医学部附属病院 看護部
万場 みどり

【「自分らしく生きる」に寄り添う

～地域包括支援センターの視点から～

医療法人 厚生会 米子市湊山地域包括支援センター
介護福祉事業部課長 保健師 中崎 清未

【最期までその人らしさを支える看護

ーACP導入へのチャレンジ】

日野病院 看護局長 近藤 仁子

【博愛病院におけるACP活動について】

社会医療法人 同愛会 博愛病院 乳がん看護認定看護師
看護部主任 櫻井 晶子

02 一般演題 (15:30~17:00)

【空床管理・転院調整システム（トリラボ）の
導入実績と拡張について】

鳥取大学医学部附属病院 看護部
渡邊 仁美

【WEBシステムによる患者紹介の課題と
その対策について】

鳥取大学医学部附属病院 医療情報部 部長
寺本 圭

【人生会議の情報はどこにどうやって電子カルテに
共有するのが良いのか？考えてみよう】

山陰労災病院 医療情報管理室 部長
太田原 順

第35回 日本医療情報学会 中国・四国セミナー

お申込みはこちら

第15回 山陰文化圏医療情報研究会

主催：一般社団法人 日本医療情報学会 中国・四国支部

併催：山陰文化圏医療情報技術研究会



当日のご参加も可能です